

大阪健康安全基盤研究所で実施する研究に、医療機関を通じて病原体などの試料を提供された方へ

当所では、病原体の流行状況や治療薬の有効性などを把握するための研究として、医療機関を通じた病原体の収集および分析を行っています。提供された試料の検査結果から得られた病原体情報は、学術誌や学会発表を通じて社会に還元することで共有され、感染症の様々な対策を開発・実行するために活用されます。

大阪府内および他地域の医療機関で、感染症疾患の疑いがあり、病原体の解析が必要と判断された方の試料は、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に送られ、各疾患関連の検査が実施されています。

本研究のためご提供いただきました試料や情報及び分離した菌株・ウイルス株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました試料や分離菌株・ウイルス株の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

- 研究課題名
メタゲノム解析技術を応用したヒト由来試料からの網羅的な病原体検出法の開発(1502-01-4)
- 研究期間
令和6年4月1日～令和9年3月31日
- 検体採取期間
平成30年1月1日～令和8年12月31日
- 研究責任者
ウイルス課主幹研究員 左近直美
- 研究概要
次世代シーケンサーによるメタゲノム解析を応用し、ヒト由来試料より様々な病原体ゲノムを検出するための新技術を開発します。また、臨床検体中のウイルスの遺伝子レパトリーを解析します。
- 研究に用いる試料、情報の種類
情報：年齢、発症日、検体採取日、臨床経過、ワクチン接種歴、病歴、感染経路
試料：拭い液（口腔、鼻腔、咽頭、皮膚等）、血液、尿、喀痰、便、髄液、胃内内容物、唾液、組織、PCR産物
- 外部への試料・情報の提供
共同研究先へは情報とともに臨床検体と検出病原体のPCR産物を提供します。
- 共同研究機関
大阪大学微生物病研究所感染症メタゲノム研究分野 特任准教授 中村昇太

ご提供いただきました検体や情報が検査以外の研究に利用される事を好まれない方は、遠慮なく下記の研究企画課までご連絡ください。研究対象から除外します。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

また上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の研究企画課にご相談ください。

「お問い合わせ先」
大阪健康安全基盤研究所
研究企画課
電話番号：06-6972-1321
ファクス番号：06-6972-2393

食中毒・集団胃腸炎の行政検査を受けられた方へ

当所では、食中毒および集団胃腸炎の発生時に、保健所からの依頼に基づき、病原微生物および原因物質の検査を行っています。提供された検体の検査結果は各保健所を通してお返ししています。

本事業でご提供いただきました検体や情報及び分離した菌株・ウイルス株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や分離菌株・ウイルス株の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

- 研究課題名

メタゲノム解析技術を応用したヒト由来試料からの網羅的な病原体検出法の開発(1502-01-4)

- 研究期間

令和6年4月1日～令和9年3月31日

- 検体採取期間

平成30年1月1日～令和8年12月31日

- 研究責任者

ウイルス課主幹研究員

左近直美

- 研究概要

次世代シーケンサーによるメタゲノム解析を応用し、ヒト由来試料より様々な病原体ゲノムを検出するための新技術を開発します。また、臨床検体中のウイルスの遺伝子レパトリーを解析します。

- 研究に用いる試料、情報の種類

情報：年齢、発症日、検体採取日、臨床経過、ワクチン接種歴、病歴、感染経路

試料：拭い液（口腔、鼻腔、咽頭、皮膚等）、血液、尿、喀痰、便、髄液、胃内内容物、唾液、組織、PCR産物

- 外部への試料、情報の提供

共同研究先へは情報とともに臨床検体と検出病原体のPCR産物を提供します。

- 共同研究機関

大阪大学微生物病研究所感染症メタゲノム研究分野

特任准教授 中村昇太

ご提供いただきました検体や情報が検査以外の研究に利用される事を好まれない方は、遠慮なく下記の研究企画課までご連絡ください。研究対象から除外します。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

また上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の研究企画課にご相談ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所

研究企画課

電話番号：06-6972-1321

ファクス番号：06-6972-2393

感染症発生動向調査事業に基づく病原体検索および分析に検体を提供された方へ

当所では、感染症発生動向調査事業に基づき、病原体の検索および分析を行っています。提供された検体の検査結果から得られた病原体情報は、感染症法の届出基準に基づき報告され、報告数は国立感染症研究所感染症情報センターのインターネットホームページ（外部サイトにリンクします）に公開され、広くご覧いただけます。

大阪府内（堺市および一部の中核市を除く）の医療機関で、感染症法に規定された、1類から5類に分類される疾患の疑いがあると診断された方の検体は、地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所に送られ、各疾患関連の検査が実施されています。

本事業でご提供いただきました検体や情報及び分離した菌株、ウイルス株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や分離菌株、ウイルス株の情報は匿名化処理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

- 研究課題名
メタゲノム解析技術を応用したヒト由来試料からの網羅的な病原体検出法の開発(1502-01-4)
- 研究期間
令和6年4月1日～令和9年3月31日
- 検体採取期間
平成30年1月1日～令和8年12月31日
- 研究責任者
ウイルス課主幹研究員 左近直美
- 研究概要
次世代シーケンサーによるメタゲノム解析を応用し、ヒト由来試料より様々な病原体ゲノムを検出するための新技術を開発します。また、臨床検体中のウイルスの遺伝子レパトリーを解析します。
- 研究に用いる試料、情報の種類
情報：年齢、発症日、検体採取日、臨床経過、ワクチン接種歴、病歴、感染経路
試料：拭い液（口腔、鼻腔、咽頭、皮膚等）、血液、尿、喀痰、便、髄液、胃内内容物、唾液、組織、PCR産物
- 外部への試料・情報の提供
共同研究先へは情報とともに臨床検体と検出病原体のPCR産物を提供します。
- 共同研究機関
大阪大学微生物病研究所感染症メタゲノム研究分野 特任准教授 中村昇太

ご提供いただきました検体や情報が検査以外の研究に利用される事を好まれない方は、遠慮なく下記の研究企画課までご連絡ください。研究対象から除外します。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

また上記研究課題に関するご質問等につきましても、下記の研究企画課にご相談ください。

「お問い合わせ先」
大阪健康安全基盤研究所
研究企画課
電話番号：06-6972-1321
ファクス番号：06-6972-2393